

水戸第二高校 出前授業 報告

2016. 11. 04(金)

武仲 能子

茨城県立水戸第二高等学校

日時 : 11月4日(金) 13:00~16:00

出席者 : 武仲委員長

参加者 : 全校生徒960名(全員女子生徒)および希望する保護者約50名

内容 :

13:00~13:35 打ち合わせ

13:35~15:25 講義

武仲委員長

「研究職ってなんだろう? 研究所勤務の立場から見る研究・開発・社会貢献」

(梶山先生によるグループワークを含む)

15:25~16:00 片付け

○状況詳細:

- ・水戸第二高校で行われた第2回スーパーサイエンスハイスクール講演会で講演する機会をいただいた。
- ・体育館の壇上から、全校生徒と希望する保護者に向けて講演する形式だった。
- ・前半で様々なサイエンスの分野があることを、産総研の研究分野を例に出して紹介した。
- ・後半で、これまでの私の経歴や日々の生活の様子、研究者の仕事の内容や、研究者になってよかったこと、大変なことなどを話した。
- ・講演は、前半、後半ともに40分程度ずつで、間に梶山先生によるグループワークを行ってもらった。
- ・大会場での講演会にもかかわらず、5件以上の多くの質問があり、研究や研究職に興味を持ってもらえたことがうかがえる。

○講義風景

